



新雪の北アルプスを仰ぎ見る
己が心も嶺（みね）と重なれ

《衆議院選を終えて》 今回の衆議院選挙で、日本共産党は議席を半数に減らす結果となりました。多大なるご支援をいただいた皆様に、深く感謝とお詫びを申し上げます。
高市政権による強引な政治運営に歯止めをかけ、皆様が安心して暮らせる社会とするため、立ち止まることなく頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。

《 1月29日の臨時議会で決まったこと 》

◎池田町立美術館・創造館の指定管理者を指定する議案

【内容】

- ・指定管理者に合同会社「安曇野美術」を指定する。
代表 倉科智幸（元、館長） 松本市梓川倭 2228
- ・指定期間 令和8年4月1日～令和11年3月31日の3年間
- 【審査結果】 賛成多数で可決（私は賛成）

【経過】

- ・1月13日に2団体の選定審査会が行われ、安曇野美術が1位となり、町は安曇野美術を指定管理者とする議案を上程した。

【安曇野美術の運営方針】

- ①芸術文化の発信基地としての役割を果たす
- ②安全・安心な施設の管理
- ③利用者の満足度の向上
- ④地域・学校との連携強化
- ⑤気軽に利用できる創造館

【3年間で実現したいこと】

◇美術館

- ・無料入館「町民感謝デー」の設定
- ・70歳以上の町民常設展の無料・企画展割引
- ・収蔵作家、地元作家の調査研究
- ・入館目標3年間で45,000人（年平均15,000人）

◇創造館

- ・入館目標3年間で18,000人（年平均6,000人）
- ・年6回以上の教養・美術館講座などの開催
- ・「スタインウェイピアノ」利用者年間100名

【運営体制】

- ・現体制を引き継ぐ 美術館：通年職員3名（館長、学芸員、学芸員補助）＋パート2～3名
創造館：館長兼務＋シルバー人材センター

【美術館運営具体案】

- ・企画展：季節ごとのテーマ
（春：山岳・風景画展、夏：親子向け企画、秋：キルト展、冬：地元作家展）

【調査研究・地域連携】

- ・所蔵作家や地元ゆかり作家の研究誌を3年間で2冊作成
- ・出張美術館の実施（所蔵作品や他館作品を学校で展示し、学芸員が解説）



新たな管理者で運営される北アルプス展望美術館

◎池田町一般会計補正予算（第10号）議案

【内容】

- ・高瀬中学校で自転車通学（片道1.5Km以上）をしている生徒一人につき1万円を補助するため、119万円の予算を追加する議案

【財源】国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

【審査結果】全議員の賛成で可決